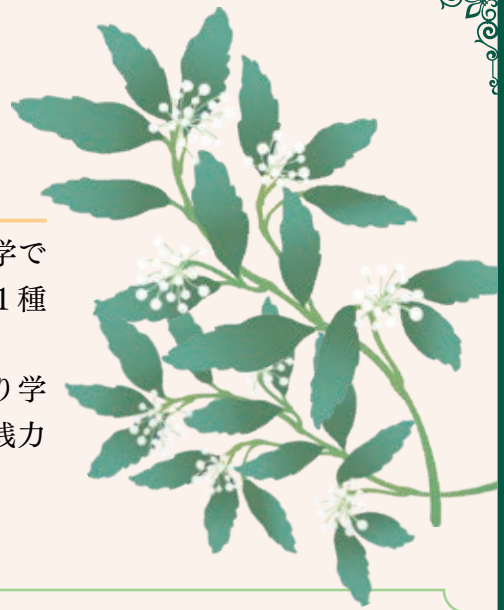




神戸女学院大学大学院

人間科学研究科・臨床心理学分野



神戸女学院大学は、1875年にアメリカから派遣された二人の女性宣教師によって創立された、キリスト教精神に基づく大学です。大学院人間科学研究科は1997年に設置され、心理相談室も同時に開設されました。2002年には臨床心理士養成大学院第1種指定を受け、すでに多くの修了生が臨床心理士として、教育・福祉・医療等の現場で活躍し、高い評価を得ています。

また、2017年9月に公認心理師法が施行されたことを受け、本学でも公認心理師養成のためのカリキュラムを2018年度より学部・大学院で展開しています。臨床心理士養成大学院として培ってきた臨床実践と教育・訓練の経験を生かし、真の臨床実践力を身につけた臨床心理士・公認心理師を養成することをめざしています。

臨床心理学分野の三つの特徴



40年以上にわたる歴史ある 相談機関での実習

本学心理相談室は、前身の児童相談室開設より40年以上にわたって心理相談を続けて地域貢献をしてきました。個別カウンセリング、遊戯療法など、豊富な実践訓練を積むことができ、学外のSV体制も整っています。また、子育て支援プログラムや講演会などの地域実践活動にも力をいれています。



人間科学研究科全体での手厚い 教育・研究のサポート

人間科学研究科の多様な分野の教員が、臨床心理士および公認心理師資格取得に必要な学修をサポートしています。また修士論文作成のために合同で演習を行い、院生同士で様々な意見を交換しながら互いに切磋琢磨することができます。さらに博士後期課程では、博士論文の作成や研究者になるための指導にも力を入れています。



本学ならではの 充実した学外実習

本学の学外実習は、医療・福祉・教育・司法・産業の5領域をすべて網羅し充実していることが特徴で、例えば医療領域では精神科臨床、チーム医療、デイケアなど、福祉領域では子ども家庭センターや養護施設など、幅広い現場で実習を展開しています。また、きめ細やかな事前事後指導体制を整えていることも特徴です。

カリキュラム

※2018年度より臨床心理士&公認心理師のカリキュラムを展開

博士前期課程

学内実習・学外実習

1年

2年

全教員・全院生で合同カンファレンス、合同ゼミ

人間科学合同演習Ⅰ
(必修科目)

臨床心理学特別研究Ⅰ

臨床心理学特論

臨床心理査定演習

臨床心理面接特論

選択必修科目群

精神医学特論

学校臨床心理学特論

産業臨床心理学特論

犯罪心理学特論

障害児(者)心理学特論

投影法特論

認知行動療法特論

人間科学合同演習Ⅱ
(選択科目)

臨床心理学特別研究Ⅱ

心理療法特論

臨床心理地域実践演習

修士論文
博士後期課程へ

研究力の育成

臨床心理士
公認心理師
資格試験

臨床心理士&
公認心理師の養成

臨床心理基礎実習

臨床心理実習(心理実践実習)

心理実践実習

附属の心理相談室での事例担当
カウンセリングやプレイセラピー(学外SV)

臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
(学外実習※Ⅰは1年次後期、Ⅱ・Ⅲは2年次)
(医療・福祉・教育・司法・産業領域)

臨床心理地域実践演習

アウトリーチ、講演会などの
補助や運営

心理臨床実践能力の
養成



公認心理師試験合格率 過去6回 100%

2020年度・2021年度・2022年度・2023年度・2025年度実績
(※2023年度は5/14と3/3の2回実施)

博士前期課程修了後の 進路・就職先

◎進学 本学大学院博士後期課程進学

◎就職 公認心理師資格取得と並行し、常勤心理士として就職する人の割合が増加しています！

【医療・保健領域】総合病院、大学附属病院神経科・精神科、心療内科クリニック、保健所、精神保健福祉センターなど

【福祉領域】心理判定員(子ども家庭センター)、児童養護施設、療育施設など

【教育領域】公立・私立学校スクールカウンセラー、教育センター(公立)相談員、大学学生相談室、大学教職員、大学非常勤講師など

【司法・矯正領域】警視庁(被害者支援)、法務省専門職員(人間科学)矯正心理専門職など

【産業領域】自衛隊(心理職)

教員の紹介

石谷 真一(教授)

【専門領域】 発達臨床心理学

- ◎愛着形成とメンタライジングの発達から見た親子関係の問題の理解と援助
- ◎メンタライゼーションに基づく児童・青年、成人への臨床実践とその研究
- ◎愛着トラウマの神経生理学的理解を踏まえた統合的な援助アプローチの実践と研究
- ◎メンタライジング・アプローチを活用した大学院生の臨床教育法の開発とその研究

若佐 美奈子(教授)

【専門領域】 精神分析

- ◎精神分析的な心理療法の実践とスーパーヴィジョン
- ◎心理療法家の成長と訓練のあり方
- ◎離婚家庭の子ども、虐待された子どもの精神分析的な心理療法プロセス
- ◎自閉スペクトラム症児の親の受容プロセスにおける間主観性とアタッチメント

須藤 春佳(教授)

【専門領域】 子ども臨床心理学

- ◎親友・友人関係に関する研究(大学生の友人関係とLINEコミュニケーション、「友だち親子」など)
- ◎子どもの心の発達・修復と想像の仲間・親友関係
- ◎心理専門職を志す訓練生の変化・成長
- ◎女性の心の成長・治癒と心理療法
- ◎物語と子どもの心

西嶋 雅樹(准教授)

【専門領域】 学校臨床心理学

- ◎児童期・思春期・青年期の心理臨床の実践と研究
- ◎マンガやアニメからみる現代のこころに関する研究
- ◎スクールカウンセリングの実践ならびに教育との連携
- ◎心理臨床家の成長と訓練・養成

鶴田 英也(教授)

【専門領域】 イメージの心理臨床学

- ◎イメージにかかわる心理臨床(描画、箱庭、夢、遊び、身体)の実践と研究
- ◎バウムテストについての学際的な研究
- ◎学生相談・障害学生支援
- ◎小説、映画、マンガ、アニメなどの臨床心理学的分析

文山 知紗(専任講師)

【専門領域】 発達障害とアセスメント

- ◎発達障害グレーゾーンと描画の関連性に関する研究
- ◎高齢者のバウムテストに関する研究
- ◎プレイセラピーに関する心理臨床実践と研究
- ◎療育および学習支援



心理相談室の活動と学外実習

※ 心理相談室は、創立150周年を記念して2026年2月に完成した小林季子記念館内にあります。

心理相談室では、個人面接や親面接、プレイセラピーなど個々の臨床実践のほかにも、様々な内容の地域実践や研修を行っています。
また、医療・教育・福祉・司法・産業/労働の5領域での学外実習は事前指導と事後指導でしっかりとサポートしていきます。



心理相談室ウィーク

毎年7月末～8月はじめ頃にかけての1週間、講演会と無料相談を開催。講演会の後には、緑に囲まれた当相談室のプレイルームや面接室、箱庭などの見学ツアーも。



専門家向けセミナー

多様な専門領域を有する本学の教員が、心理臨床を学ぶ大学院生や専門職を対象に、毎年セミナーを開催しています。臨床心理士研修ポイントの取得も可能です。



みつば会

著名な心理臨床家をコメンテーターとしてお招きする事例検討会。講師の先生、教員、大学院生、OGが交流し、情報交換できる貴重な場にもなっています。



学外実習報告会

5領域での1年間の実習成果を、年度末に報告します。まとめられた報告書は、お世話になった実習先にも送付されます。



修了生の声

T.Y.さん
発達相談員

女学院での博士前後期課程、研究生を経て、現在は子どもと関わる現場で働いています。大学院での専門的な学びを得て、カンファレンス、心理相談室、実習では臨床を経験し、SVで自身と向き合うことはもとより、研究生として長く大学に在籍させてもらいながら、臨床と研究に携わることができました。今さまざまな現場に出っていますが、どの場においても他者と誠実に出会うことが自分の根幹にあり、それは本学での経験の中で培われたものだと感じます。



U.Eさん
精神科併設
カウンセリングルーム勤務

臨床に必要な基礎知識はもちろん、講演会などの地域実践活動や事例検討会にも携わることができ、充実した2年間でした。実践的なカリキュラムが多く、カンファレンスでの意見交換は自身の臨床スキルを高める良い機会でした。大学院での学びをフルに活かし、今は精神科・心療内科に併設されたカウンセリングルームで心理検査やカウンセリング等を実施しています。患者様と一緒に考える時間や、親子関係を改善させる手助けができることに、大きなやりがいを感じています。神戸女学院で学べて本当に良かったです。



Y.Y.さん
児童心理治療施設勤務

院生の間に、知識を学ぶことに加えて、実践の機会を数多くいただけたことは、大変貴重でした。実習やケースなどで臨床を実践すると、少なからず悩みや迷いが出ます。そんな中、一人一人と丁寧に向き合っていただける環境があったこと、そして院生同士で支え合えたことは、心強くありがたかったです。私は現在、児童心理治療施設で勤務しています。日々子ども達と関わっていると、なぜこの行動を？と疑問が溢れます。そんな時、大学院で学んだ「考え続けること」の大切さを思い出し、実践に役立てています。

アクセス&入試情報



◎入試日程（2027年度）

秋季（9/16・17）

◎入試要項や過去問題は研究科ホームページに公開しています。

願書請求、ご不明点は下記までお問い合わせ下さい。



神戸女学院大学大学院

人間科学研究科

〒662-8505 西宮市岡田山 4-1

TEL 0798-51-8553（心理学部・生命環境学部事務室）

HPIはこちら

